

男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、性別に関わりなく、互いに人権を尊重しその個性と能力を十分に発揮できる社会のことです。

無意識のうちに「男だから」「女だから」という理由で、何かをあきらめたりしてはいないでしょうか？

性別によって生き方や人生の選択に制限を及ぼし、ひとりひとりの個性を発揮する機会を奪うことがあつては問題です。

男女共同参画の実現のためには、「男だからこうするべき、女だからこうあるべき」といった性別で固定的に役割を決めてしまう意識に気づくことが大切で、その意識全体を社会全体で見直していく必要があります。



平成27年度(9月～3月) うるま市男女共同参画の取組み

デートDV防止講座の 講師派遣を行いました！

デートDVとは…

結婚していない恋人間で起きる暴力をデートDVと言います。中学生や高校生を含め、若いカップルの間でも多く起きています。



劇も交えたわかりやすい講座でした。

9月8日(火)にあげな中学校2年生を対象に、11月18日(水)に与勝中学校2年生を対象に、おきなわCAPセンターの講師を派遣しました。

生徒からは、「今まで考えたことがなかったけど、自分を大切にすることが大事だと思った」「これからは自分の気持ちをちゃんと伝えて、相手の気持ちも聞きたい」など、お互いの関係を考える有意義な時間になりました。

DV防止啓発講座を開催

2月24日(水)

本当にいのちを 大切にしていますか

～みんなで考えたい暴力について～

講師 渡邊 真寿美氏 わたなべ ますみ

(公財)おきなわ女性財団主催、うるま市共催で、社会福祉士でおきなわCAPセンターの理事を務める、渡邊真寿美さんを講師に迎え、講座が開催されました。

お互いの意見を交換するミニワークも取り入れながら、暴力でコントロールしようとするDVの構造や、それぞれの個性をありのまま受け入れ、いのちを大切にすることについて考える貴重な時間となりました。市民をはじめ、相談業務に携わっている方などが受講しました。



みなさん真剣に聞き入っていました。

男女共同参画啓発講座の開催

9月3日(木)

「フツー」ってなんですか？

性別・性的指向をめぐる思い込み

講師 砂川 秀樹 氏

性的マイノリティ(LGBT)について理解を深めようと、文化人類学者であり、レインボーアラ イアンス沖縄代表の砂川秀樹さんを講師に迎え、 講座を開催しました。講座では、図を交えながら LGBTやその抱える問題などを、わかりやすく 説明していただきました。

受講者からは「世の中にはいろいろな人がいて、 全ての人が平等に、平和に過ごすことができたら と思う」「多様なありかたをお互いに認め、大事に し合える社会にしたい」などの感想があり、自分自 身についても振り返る良い機会となりました。



多様な性について考えさせられる内容でした。

LGBTってなあに??

LGBTとは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーのことを指し、それぞ れの頭文字をとった言葉で、性的マイノリティと も言われます。

- ・レズビアン…女性同性愛者
- ・ゲイ…男性同性愛者
- ・バイセクシュアル…両性愛者
- ・トランスジェンダー…体の性別と心の性別が異なる人やそのことに違和感を感じている人
- ※Xジェンダー…性のありかたに迷う人
- ・日本では、最低でも20人に1人が性的マイノリ テイと言われています。

人は、性格がひとりひとり違うように、性自認 (性別の自己意識)や性的指向(恋愛対象が男性な のか女性なのか、または両方なのか)もひとりひと り違います。性的マイノリティの抱える問題の 大部分は、社会の中で異質なものと見られている ことから生じることが多く、そのことを周りに言 えずに悩みを抱えている方もたくさんいるでしょ う。あなたの親しい 人も例外ではないか もしれません。

多様な性をお互い に受け入れ、誰もが 自由に幸せになれる、 生きやすい社会づく りを目指しましょう。



LGBTの尊厳と社会運動を象徴する旗「レインボーフラッグ」

うるま市女性団体連絡協議会活動報告

市長と語るついでに

今年度は、11月27日(金)に開催され、各団体の 代表から「子育て支援対策」や、「地震や津波の訓練 の状況」など、日頃の活動を通して感じることや、 市政に対する意見や要望など、島袋市長及び部長 たちと語り合う有意義な時間を過ごしました。

▼終了後は、懇親会で 交流を深めました。



▲女団協のみなさん 真剣な表情をしています。



日本女性会議2015倉敷

※日本女性会議とは…

昭和50年の「国際婦人年」とそれに続く「国連婦人の10年」を記念して、昭和59年からスタートし、地域が抱える様々な課題に対し、男女共同参画を切り口として解決することを目的に、毎年開催されています。

全国から二千〜三千人規模の参加者が集う男女共同参画をテーマとした国内最大級のイベントです。

第32回大会は岡山県倉敷市で、大会テーマ「思いやり 男女(ひと)が集う 白壁のまち」に沿って開催されました。

今年度うるま市からは、池原トモ子さん、園崎香代子さんのお2人が国内外研修派遣補助金を活用して参加しました。



◆◆女性会議に参加してみても◆◆

池原さん

「日本女性会議2015倉敷」では、人材が豊富でどの研修会場においても素晴らしい、受け入れのスタッフの方々も含め、すべてが満足でした。特に伊藤倉敷市長の講演会は感銘を受けました。参加させていただき、一言で表現できないほどの有意義な学習ができました。



メイン会場の倉敷市民会館での閉会式

園崎さん

メイン会場の倉敷市民会館は二千人以上の参加者で埋め尽くされ、迎えてくれた倉敷のみなさんは760人のボランティアでした。大会長の伊藤倉敷市長や、武内アナウンサーご夫婦の講演会は特に印象深く、タニタの管理栄養士による分科会も素晴らしいです。満足しています。

日本女性会議2016は

秋田に決定!!

秋田大会テーマ

みつめて みとめて あなたと私
〜多様性(ダイバーシティ)とは〜

日時：平成28年10月28日(金)〜30日(日)

会場：秋田県民会館、秋田市にぎわい交流館ほか
一年に一度の大きな大会です。国内外研修派遣補助金をご活用の上、ぜひご参加ください。

うるま市男女共同参画 国内外研修派遣補助金

うるま市では、男女共同参画を推進するため、うるま市在住の方に国内外研修派遣補助金を交付しています。

対象研修：日本女性会議(国内)

女性の翼(国外)ほか

補助金の額：上限4万円

また、男女共同参画社会づくり推進のための、意識啓発および実践活動を行う団体に対しては、うるま市男女共同参画社会づくり推進補助金の支援もおこなっています。上限は2万円です。

詳しくは、市民協働課までお問い合わせください。

TEL 098-973-5487

お知らせ

4月1日より組織機構見直しのため、企画課 共同参画係は、**市民協働課 男女共同参画係**となりました。

☎973-5487

第5期うるま市男女共同参画懇話会



第5期うるま市男女共同参画懇話会

平成26年5月30日から、市長より委嘱を受けた第5期うるま市男女共同参画懇話会の最後の懇話会が2月19日に開かれました。委員のみなさんには約2年間にわたり、男女共同参画行動計画の進捗状況に関する審議を重ね、男女共同参画センターの設置要請や施策に対しての提言をまとめていただきました。貴重な提言を、今後の施策に反映させて推進していきたいと思っております。

相談窓口のご案内

◆ひとりで悩まずに、まずはご相談ください◆

- うるま市女性・児童家庭課相談室 ……………☎973-5041
(月～金8:30～17:15/祝祭日除く)
- 中部配偶者暴力相談センター ……………☎938-9886
(月～金8:30～17:00/祝祭日除く)
- よりそいホットライン……………☎0120-279-338
(年中無休/24時間対応) (通話料無料)
- おきなわ子ども虐待ホットライン……………☎886-2900
(月～金17:30～翌日8:30/土日・祝祭日は24時間対応)
- ている相談室(祝日の月・年末年始休み)
男性専用(日・月10:30～16:00)……………☎868-4011
女性専用(火～土10:00～20:00)……………☎868-4010
- 沖縄県警察本部警察安全相談(DV等) ……☎863-9110
- 性暴力被害者ワンストップ支援センター ……☎#7001
(月～土9:00～17:00/祝祭日除く) (☎888-2060)

うるま市女性人材リスト登録者を募集中!!

男女共同参画社会の実現をめざし、より多くの女性の皆さまに政策や方針決定過程に参画していただくことを目的に女性人材リスト事業を実施しています。

まちづくりに積極的に貢献でき、各分野でご活躍される方々の登録をお待ちしています。



【お問い合わせ先】
うるま市市民協働課
☎973-5487



共に創ろう!一人ひとりの個性が輝くまち

◆うるま市男女共同参画都市宣言◆

太平洋の青い海 山の緑 豊かな美しい自然に恵まれた歴史と伝統文化のまち うるま市
わたしたちは、一人ひとりが互いをかけがえのない存在として認めあい、それぞれの個性や人権を尊重し、責任を分かちあい、共に健康で、平和な社会の実現をめざし、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。



- 一、わたしたちは、互いに人権を尊重しあい、自立・平等の意識を育み、人にやさしくできる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、性別による固定的な役割分担の意識や慣習にとらわれず、みんなが参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、家事、育児、介護の責任を共に担い、家庭、職場や地域で支え合う社会をめざします。
- 一、わたしたちは、あらゆる活動や意思決定の場に、男女が平等に参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、世界の恒久平和を願い、民族や文化のちがいを理解し、共に生きる社会をめざします。